



福祉委員会の活動紹介



福祉委員は、「住民がお互いに見守り・支え合うことにより、安心して暮らせる地域をつかっていくため」に、市内全域に設置をしています。少子高齢化が進むなか、孤立死や虐待死をなくしていく地域の見守り役として活躍が期待されています。

「見守りマップ」づくり

27区・30区の福祉委員会では、地域の福祉情報を伝達する手段として民生児童委員と福祉委員で担当地域の「見守りマップ」を作成し、より充実した見守り活動に活かしています。



27区福祉委員会の様子



30区福祉委員会の様子

問い合わせ 地域福祉課 電話(25)1134 担当 森内・藤井

共同募金配分事業

障害者福祉センター 春のバスツアーの報告

6月4日、市内在住の障がい者と介助者など53人で、ひるがの高原「牧歌の里」(郡上市)に出かけました。

天候は晴れたものの、標高が高いために想像以上に肌寒く、上着が必要なほどでした。

また、花の植え替えの時期と重なったため、見頃の花が少なかったことが残念でしたが、参加したみなさんはアルパカや馬、ヤギなどの動物と触れ合ったり、クラウンショーや園内の散策を楽しんだりして、1日のんびりと過ごされました。

参加者の多くは、普段外出することが難しいため、このツアーは、毎年楽しみにしている行事の一つになっています。



社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会とは

社会福祉活動を推進する営利を目的としない民間組織です。地域住民、福祉施設・団体、関係機関とともに、地域の人々が住み慣れたまちで、安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、さまざまな活動に取り組んでいます。これらの活動には皆様からお寄せいただく会費を活用しています。

※社会福祉法人＝社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法の規定により設立された法人。公共性が極めて高く、営利を目的としない民間の法人。



社協たじみ

メールマガジンの登録案内

イベント情報など、福祉に関する身近な情報を配信

登録フォーム

<http://t-syakyo.or.jp/acmailer3/form.cgi>



リサイクル紙と植物油インキを使用しています。